令和五年度

反 升潟小学校教育

教育目標 考える子 思いやりのある子 つよい子

【目指す子ども像】 自分に自信をもって,生き生きと学ぶ子

支持的風土の醸成

支持的風土は、学級・学校全体学校にある、互いに認め合い、助け合い、期待をかけ合い、高め合う温かい学級の雰囲気を表した言葉です。子どもたちが安心して、楽しく、伸び伸びと学校生活を送るために支持的風土は欠かせません。望ましい人間性は、支持的風土の中で養われていきます。ただし、支持的風土は「何でも許す、なれ合いの風土」であってはいけません。温かい中にも「相手の考えを尊重したうえで遠慮なく質問や意見を出し合い、より高みを目指していく」という厳しさも持ち合わせたいと考えます。傾聴・受容 支援 自律 をキーワードに、努力を重ねていきます。

情報活用能力の育成(ギガスクール構想)

タブレット端末の活用が3年目を迎えました。分かりやすい授業や深い学び、個に応じた指導の充実に向けて工夫を続けています。引き続きこの環境を生かしながら、教育活動全般で学習の基盤となる資質・能力である情報活用能力を育成します。また、ICTの活用が前提となるこれからの社会の中で、安全を守りながら責任をもって行動することを学び、法を守り、倫理的にふるまう能力を育成します。

ふむふむ(学び)

進んで伝え合い、課題解決できる子

- ・学びの足跡が自覚できる授業の振り返りをします。
- ・ICT 端末などを活用し、話し合うことによって自分の考えがよりよくなる授業を展開します。

にこにこ (心)

お互いを認め合い、気持ちよく生活できる子

- ・全校に明るいあいさつを発信できるように, めあてをもって取り組みます。
- ・ふわふわ言葉※を使って、関わり合いを深め、友だちのよさを 見つける取組をします。
- ※「ありがとう」「がんばったね」など、言われるとうれしく、幸せな気分になる言葉

すくすく (体)

自分の成長と向き合い、健康を意識できる子

- ・健康的な朝ごはんへの意識を高めます。
- ・体育の準備運動などを通して、走力を高める取組をします。